

【2024 年度 社会貢献基金事業 活動報告⑤】

学生ボランティア団体 Fiorei 活動補助(社会福祉法人四恩学園との協働プロジェクト)

担当教員：社会学部 ソーシャルデザイン学科 准教授 南 友二郎

実施期間：2024 年 12 月 21 日～2025 年 3 月 22 日

<概要および成果>

Fiorei は 2022 年 5 月より、本学ソーシャルデザイン学科の学生を中心に社会福祉法人四恩学園と協働して、活動を実施しています。この活動では「地域が繋がることのできる居場所」を継続的に提供しています。参加者の年齢層は乳児から後期高齢者に至るまで幅広くいますが、事情があってこの場所以外に居場所を持つことができていない方もいます。「ごちゃまぜ食堂」は年齢、性別など一切の属性を問わず「来ていい居場所」「居ていい居場所」として存在しています。

学生たちは学業等で参加するメンバーが毎回異なる中、互いに声を掛け合うことで「居場所」の提供を継続してきています。この活動を通して、学生たちが得た「仲間の大切さ」を基盤として、「協働する力」そして「臨機応変に対応する力」を身に付けていると実感しています。

<参加学生のコメント（抜粋）>

「子どもと高齢者が自然につながりを持つことができる貴重な場だと感じています。今後に向け、この事業で培った誰にでも分け隔てなく対応できる力を、社会に出ても生かしていきたいと思います。」（ソーシャルデザイン学科 4 年生）

「自分で考えて動くことの重要性を感じています。とりわけ組織内で役割分担をする際にも、そうした主体的な動きは大切だと感じています。」（ソーシャルデザイン学科 2 年生）

「このカフェは、地域の人にとっても、やっている自分たちにとっても、大切な場だと思っています。月に 1 回だが、皆で集まって、皆で何かをするということは貴重な場であったと感じます。」（ソーシャルデザイン学科 4 年生）

<活動の様子>

